

安全データシート(SDS)

1. 製品及び会社情報

| | |
|--------|-------------------------------|
| 製品名 | : ノックスドール 244 |
| 会社名 | : 株式会社創新 |
| 住所 | : 東京都豊島区上池袋4-11-16ノックスドールビル3階 |
| 電話番号 | : 03-3918-3100 |
| FAX番号 | : 03-3918-3511 |
| 推奨用途 | : 輸送用防錆剤 |
| 使用上の制限 | : 業務用使用に限定 |

2. 危険有害性の要約

GHS分類

| | | |
|-----------|-----------------|-----------|
| 物理化学的危険性 | GHS分類に該当する項目はない | |
| 健康に対する有害性 | 生殖細胞変異原性 | 区分2 |
| | 特定標的臓器毒性(単回ばく露) | 区分2(肺) |
| | 特定標的臓器毒性(反復ばく露) | 区分1(肺、皮膚) |
| 環境に対する有害性 | GHS分類に該当する項目はない | |

GHSラベル要素

絵表示またはシンボル

注意喚起後
危険有害性情報

危険
遺伝性疾患のおそれの疑い
肺の障害のおそれ
長期にわたる、または反復ばく露による肺、皮膚の障害

注意書き

安全対策

使用前に取扱説明書を入手すること。
すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
取扱い後は手、顔をよく洗うこと。

応急措置

この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないこと。
ばく露またはばく露の懸念がある場合: 医師に連絡すること。
気分が悪いときは、医師の診断/手当てを受けること。

保管
廃棄

施錠して保管すること。
内容物や容器を、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に委託し適切に廃棄すること。

3. 組成及び成分情報

| | |
|-------------|-------|
| 化学物質・混合物の区別 | : 混合物 |
| 成分 | : |

| 化学名 | 含有率 | CAS番号 | 化審法番号 | 安衛法 | | PRTR | 毒劇 |
|------------------------|--------|------------|-------------|-----|---------|------|-----|
| | | | | 表示 | 通知 | | |
| 水 | 70-75% | 7732-18-5 | 対象外 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 |
| 溶剤精製重質パラフィン石油留分*1 | 10-20% | 64741-88-4 | 対象外 | ≥1% | ≥0.1%*1 | 非該当 | 非該当 |
| 炭酸カルシウム | 10-15% | 471-34-1 | 1-122 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 |
| N, N-ジメチルエタノールアミン | <1% | 108-01-0 | 2-297,2-353 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 |
| 石油スルホン酸カルシウム | <1% | 61789-86-4 | 9-1732 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 |
| ポリオキシエチレンアルキルプロピレンジアミン | <1% | 61790-85-0 | 7-45,7-246 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 |

*1 鉱油として

4. 応急措置

- 吸入した場合** : 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
ばく露またはばく露の懸念がある場合: 医師に連絡すること。
- 皮膚に付着した場合** : 皮膚を多量の水または石鹸で洗うこと。
皮膚刺激が生じた場合: 医師の診断/手当てを受けること。
- 眼に入った場合** : 直ちに、水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
眼の刺激が続く場合: 医師の診断/手当てを受けること。
- 飲み込んだ場合** : 口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。
気分が悪いときは医師に連絡すること。

5. 火災時の措置

- 消火剤** 本品は燃焼しないので、周囲の火災にあった消火剤を用いる。
- 使ってはならない消火剤** ー
- 特有の危険有害性** 燃焼しない。
- 特有の消火方法** 本品自体は燃焼しないので、周囲の火災にあった消火を行う。
- 消火を行う者の保護** 周囲の火災の消火活動では適切な保護具(手袋、眼鏡、マスク)を着用する。

6. 漏洩時の措置

- 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置**
流出した場所の周辺に、ロープを張るなどして関係者以外の立ち入りを禁止する。
作業者は適切な保護具(「8. ばく露防止及び保護措置」の項を参照)を着用する。
- 環境に対する注意事項**
流出した製品の河川、水路、下水溝などへの流出を防止する。
- 封じ込め及び浄化の方法及び機材**
回収
漏出物をスコップ等ですくい空容器に回収する。
中和
「13. 廃棄上の注意」に従い適切に処理する。
二次災害の防止
こぼれた場所は滑りやすいために注意する。

7. 取扱い上及び保管上の注意

- 取扱い**
技術的対策(局所排気、全体換気等)
気中濃度を管理濃度、許容濃度或は推奨される濃度以下を保つために、適切な全体換気または局所排気を行う。
- 取扱者のばく露防止の記載**
取り扱い、換気の良い場所で行う。

接触回避

「10. 安定性及び反応性」にある混触危険物質と接触しないように取扱う。

衛生対策

取扱い後は、手、顔をよく洗う。

保管**安全な保管条件**

直射日光を避け、容器を密閉し保管する。

0℃以上で保管する。

安全な容器包装材料

オリジナルの容器に保管する。

8. ばく露防止及び保護措置**管理濃度**

安衛法 未設定

許容濃度

日本産業衛生学会 3mg/m³
ACGIH 未設定

保護具

| | |
|------------|-----------------------------------|
| 呼吸用保護具 | 飛散するおそれのある作業ではオイルミスト対応防塵マスクを着用する。 |
| 手の保護具 | 保護手袋 |
| 眼の保護具 | 安全ゴーグル、安全眼鏡 |
| 皮膚及び身体の保護具 | 長袖作業衣 |

9. 物理的及び化学的性質

| | |
|----------------|-----------------------------|
| 物理的状態 | 液体 |
| 色 | 明るいベージュ色 |
| 臭い | 微かなアミン臭 |
| 融点／凝固点 | 情報なし |
| 沸点又は初留点及び沸点範囲 | 100℃ |
| 可燃性 | 不燃性 |
| 爆発下限界及び爆発上限界 | 情報なし |
| 引火点 | 沸騰、測定不能 |
| 自然発火点 | 情報なし |
| 分解温度 | 情報なし |
| pH | 8 |
| 粘性率 | 情報なし |
| 溶解性 | 水に対する 易溶 |
| n-オクタノール／水分配係数 | 情報なし |
| 蒸気圧 | 情報なし |
| 密度及び／又は相対密度 | ～990kg/m ³ (20℃) |
| 相対ガス密度 | 情報なし |
| 粒子特性 | 情報なし |
| その他データ | 情報なし |

10. 安定性及び反応性**反応性**

提示された取扱い、保管では安定。

化学的安定性

通常取り扱いでは安定。

危険有害反応可能性

危険有害な反応は知られていない。

避けるべき条件

情報なし

混触危険物質

危険な反応は知られていない。

危険有害な分解生成物

危険な分解生成物は、通常の状態では予想されない。

11. 有害性情報

製品としての有害性情報はない、成分の有害性情報は以下のとおりである。

| | | | |
|--------------------------|------------------|------------------|------------|
| 急性毒性 | 分類基準にあたらぬ | | |
| 経口 | 溶剤精製重質パラフィン石油留分 | LD ₅₀ | >2000mg/kg |
| 経皮 | 溶剤精製重質パラフィン石油留分 | LD ₅₀ | >2000mg/kg |
| 吸入 | 情報なし | | |
| 皮膚腐食性及び皮膚刺激性 | 分類基準にあたらぬ | | |
| 眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性 | 分類基準にあたらぬ | | |
| 呼吸器感受性 | 情報なし | | |
| 皮膚感受性 | 情報なし | | |
| 生殖細胞変異原性 | 溶剤精製重質パラフィン石油留分 | 区分2 | |
| 発がん性 | 発がん性の危険性は示されていない | | |
| 生殖毒性 | 情報なし | | |
| 特定標的臓器毒性 単回ばく露 | 溶剤精製重質パラフィン石油留分 | 区分2(肺) | |
| 特定標的臓器毒性 反復ばく露 | 溶剤精製重質パラフィン石油留分 | 区分1(肺、皮膚) | |
| | カーボンブラック | | |
| 誤えん有害性 | 情報なし | | |

12. 環境影響情報

製品としての環境有害性情報はない、成分の環境有害性情報は以下のとおりである。

| | | | | |
|--------------------|-----------------------|------|------------|--------|
| 生体毒性 | | | | |
| 水生環境有害性(急性) | | | | |
| 急性魚毒性 | N,N-ジメチルアミン | LC50 | >100mg/L | (96時間) |
| | ポリオキシエチレンアルキルピピレンジアミン | LC50 | >0.1-1mg/L | (96時間) |
| ミジンコ遊泳阻害 | N,N-ジメチルアミン | EC50 | 96mg/L | (48時間) |
| | ポリオキシエチレンアルキルピピレンジアミン | EC50 | >0.1-1mg/L | (48時間) |
| 藻類成長阻害 | N,N-ジメチルアミン | EC50 | 35mg/L | (72時間) |
| | ポリオキシエチレンアルキルピピレンジアミン | EC50 | >0.1-1mg/L | (72時間) |
| 水生環境有害性(慢性) | 情報なし | | | |
| 残留性・分解性 | 易分解性 | | | |
| 生体蓄積性 | 生体蓄積性の潜在性 | | | |
| 土壌中の移動性 | 情報なし | | | |
| オゾン層への有害性 | 情報なし | | | |

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物

都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者に委託して処理する。

汚染容器及び包装

内容物を完全に除去した後に処分する。

容器は清浄にしてリサイクルするか、関連法規ならびに地方自治体の規準に従って適切な処分を行う。

14. 輸送上の注意

国際規制

| | |
|----------|------------------|
| 海上輸送： | IMOの規定に従う。 |
| 国連番号 | 該当しない |
| 品名(日本語名) | - |
| 国連分類 | - |
| 容器等級 | - |
| 海洋汚染物質 | - |
| 航空輸送： | ICAO/IATAの規定に従う。 |
| 国連番号 | 該当しない |
| 品名(日本語名) | - |
| 国連分類 | - |
| 容器等級 | - |

緊急時応急措置指針番号 (NAERG) -

国内規制

| | |
|---------|-------------|
| 海上規制情報 | 船舶安全法の規定に従う |
| 航空規制情報 | 航空法の規定に従う |
| 陸上規制性情報 | 国内法規の規定に従う |

その他

転倒、落下、損傷のないように積み込み、荷崩れ防止を確実に行う。
直射日光を避けて輸送する。

15. 適用法令

| | | |
|-------------|--------------|-----|
| 化学物質排出管理促進法 | | 非該当 |
| 労働安全衛生法 | 通知・表示義務物質 | 鉱油 |
| | 有機溶剤中毒予防規則 | 非該当 |
| | 特定化学物質障害予防規則 | 非該当 |
| 毒物及び劇物取締法 | | 非該当 |
| 消防法 | | 非該当 |

16. その他情報

Auson AB SDS 02.10.2020, Version 7

JIS Z 7253:2019 「GHSに基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法」-ラベル、作業内容の表示及び安全データシート (SDS)」に対応

記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データにもとづいて作成しておりますが、含有量、物理化学的性質、危険・有害性等に関しては、いかなる保証をなすものではありません。また、注意事項は通常の実用を前提としたものであり、特殊な取扱いの場合には、用途・用法に適した安全対策を実施の上ご利用下さい。このSDSは、新しい知見により予告なく改訂することがあります。